

2023年度重要課題・個別課題のレビュー/アクション				
重要課題	目指すべき姿	個別課題	2025年目標	2023年進捗 アクション/レビュー
事業競争力向上と ビジネス強靱化 	「創って」「作って」「届ける」を叶える「強靱な体制」を構築し、中長期にわたり企業価値を拡大し、なくてはならない会社となる	赤ちゃんの授乳支援	・世界中の赤ちゃんの授乳支援を通じて「哺乳器・授乳関連商品」を拡大	・（日本）2023年2月T-Ester [®] 発売した。2023年11月ECカスタマイズ哺乳器を発売した。 ・（中国）2023年高月齢の赤ちゃん向けに開発した哺乳器「自然離乳シリーズ」を発売した。 ・（シンガポール）広口哺乳器の販売を強化した。 ※「T-Ester」は三菱瓦斯化学株式会社の登録商標です。
		赤ちゃんの健やかな肌づくり支援	・赤ちゃんの健やかな肌づくり支援を通じて「スキンケア商品」を拡大	・（日本）ビジョンホームプロダクツ株式会社新工場を設立した。 ・（中国）海洋モイスチャースキンケアシリーズ発売した。 ・（シンガポール）ナチュラル・ボタニカル・ベビースキンケアシリーズのブランド認知と店頭露出を強化した。
		新ビジネス創造	・事業を拡大するための、新たなビジネスの創造 ・新規領域の売上高100億円以上	・新規領域の売上高 30億円を超えた。 ・新規事業開発会議の設置とモノづくり体制を強化した ・（日本）2023年2月産前・産後の女性ケア用品として「ME. by Pigeon」を発売した。 育児家電のラインアップを拡充した ・（中国）高月齢の赤ちゃん向け「自然離乳シリーズ」発売開始。エイジアップスキンケア商品の販売を拡大した。 ・（シンガポール）アフリカ市場進出。ケニア法人を設立した。
		お客様の期待を超える商品上市		
		強靱な商品供給体制の構築	・世界の育児を支援するため、「強靱な商品供給体制」を確立	・（日本）ビジョンホームプロダクツ新工場設立。製造能力を向上した。
重要課題	目指すべき姿	個別課題	2030年目標	2023年進捗 アクション/レビュー
環境負荷軽減 	明日生まれる赤ちゃんの未来に豊かな地球を残すため、脱炭素・循環型・自然共生社会を目指した「Pigeon Green Action Plan」の実行	温室効果ガス排出量削減（Scope 1・2・3）	・ Scope1&2 GHG排出量70%削減（2018年度比総量目標） ・ Scope3 Category1 & 12GHG排出量削減25%削減（2021年度比総量目標）	・ Scope1&2 GHG排出量11,392t-CO2e 60% 削減(2018年度比) ・ Scope3 GHG排出量 17%削減（2021年度比）
		循環型ものづくり	・ 植物由来または再生素材を使用したパッケージ 50%（重量比） ・ リユース／リサイクル／コンポスト可能なパッケージ100%	・ 各素材における植物由来および再生素材の配合率を含め精査中 ・ 81%（SKU数比）
		持続可能な資源（紙・パーム油）の使用	・ パッケージにおける持続可能な紙の使用率100%	・ 58%（SKU数比）
			・ 自社生産のスキンケア／洗たく／洗浄消毒商品におけるRSPO認証パーム油の使用率100%（B&C方式を含む）	・ 15%
重要課題	目指すべき姿	個別課題	2025年目標	2023年進捗 アクション/レビュー
社会課題への貢献 	赤ちゃんをご家族を取り巻く社会課題の解決に貢献	支援が必要な赤ちゃんへの新商品・サービス	・ NICUに入院する等の専門的な支援が必要な赤ちゃんのご家族を取り巻く課題を解決する新規商品・サービスの創出 ・ NICUに入院する等の専門的な支援が必要な赤ちゃんのご家族を取り巻く課題	・（日本）2023年11月母乳バンク認知向上のための「ちいさな産声サポートプロジェクト展」を開催した。 ・（中国）中国北京春苗慈善基金会「母乳バンク特別基金」の第1号メインパートナーとして母乳バンクの設立を支援した。 ・（中国）口唇裂・口蓋裂の赤ちゃんの支援継続。チャリティーイベントを実施した。 ・（シンガポール）口唇裂・口蓋裂の赤ちゃんの支援継続。チャリティーイベントを実施した。 ・世界各国で一般消費者向けセミナーを開催した。
		病産院向け商品の使用拡大	・ 病産院向け商品の改良、使用拡大	・（日本）「初乳採取サポートデバイスPrecious Drop」認知拡大のための写真展を開催した。 ・世界各国で医療従事者向けセミナー開催した。
		責任ある調達の実進	・ サプライヤーと連携した責任ある調達（人権・労働・環境）の推進 ・ CSR調達アセスメントの実施 ・ 人権デュー・ディリジェンスの実施	・ CSR調達アセスメント2023を実施した ・ 2023年9月国連グローバル・コンパクトに署名した。
		コミュニティへの参画・支援	・ さまざまな社会貢献活動の実施	・（日本）赤ちゃんを知る授業実施。文部科学省令和5年度青少年の体験活動推進企業表彰 奨励賞を受賞した。 ・世界各国で植樹活動およびボランティア活動の実施
重要課題	目指すべき姿	個別課題	2025年目標	2023年進捗 アクション/レビュー
存在意義実現のための 人材・組織風土 	「Pigeon Way」や「存在意義」に共感し、会社、組織、仕事に対して「誇り」と「自発的な貢献意欲」を持ち、多様な人材が自分らしく挑戦し成長できる組織風土を醸成	自己実現と成長できる働きがいのある会社	・ 従業員が会社の方向性に共感し主体的に仕事に取り組む「働きがいのある会社」となるための施策の実施 ・ 従業員エンゲージメント調査のスコアアップ	・ 従業員エンゲージメント調査実施し、2023年のエンゲージメントスコアは4.11であった。 ・ Pigeon DNA・Pigeon Wayおよび赤ちゃんにやさしい未来像説明会を開催した。
		挑戦できる組織風土	・ 従業員一人ひとりが自分の強みを発揮し、事業拡大に向けた「挑戦する組織風土」の醸成 ・（日本）PFA [®] の実施 ※社員の挑戦を応援するPigeon Frontier Awards（PFA）	・（日本）PFAの実施。アイデア応募件数22件。採用件数5件であった。
		人材への投資拡大	・ 人材育成への投資額を拡大し、外部環境の変化に対応できる高い専門性を備えた人材が増加する施策の実行 ・ 人材育成方針・社内環境整備方針策定	（日本-ビジョン本社） ・ 知識、スキル、能力向上のための研修 一人あたり研修費用72,363円、研修時間17時間 ・ 新規研修として「選抜！リーダー塾」開校した。
		ダイバーシティ・エクイティ & インクルージョン推進	・ 従業員が多様性を理解し、受容できる職場環境づくりを推進し、社員一人ひとりが自分らしく働ける施策の実行（日本-ビジョン本社） ・ 女性管理職比率30% ・ 男性の育児休業取得率100%維持	（日本-ビジョン本社） ・ 女性管理職比率26.8% ・ 男性の育児休業取得率100%、男性の平均取得日数35日
重要課題	目指すべき姿	個別課題	2025年目標	2023年進捗 アクション/レビュー
強固な経営基盤の構築 	中長期的な企業価値向上のためのGHO / 4 SBU体制の強化と積極果敢に挑戦できるコーポレート・ガバナンス体制の充実	グループガバナンス強化	・ キャッシュフロー経営推進 CCC（Cash Conversion）の改善	・ CCC:122.9日（2023年12月実績）
		コンプライアンス強化	・ 2023年実施のコンプライアンスモニタリング結果を踏まえた改善策の推進 ・ グループ全社におけるコンプライアンス研修の実施	・ グループ全社において、コンプライアンスモニタリングを実施した。 ・ 内部通報制度およびコンプライアンスポリシーを重点的に取り上げて、グループ全社において研修を実施した。
		リスクマネジメント強化	・ GHOリスクマネジメント委員会 年1回以上開催 ・ 全社リスクアセスメント実施（毎年）	・ GHOリスクマネジメント委員会を2回開催した。 ・ リスクアセスメント2023を実施した。
		ステークホルダーとの対話	・ 企業価値向上のための資本市場との対話とPVAの回復・成長	・ 「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応実施」を開示した。 ・ アナリスト・機関投資家向け新工場見学会を開催した（ビジョンホームプロダクツ株式会社）。